

2022年度 産学公連携一覧

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 * 200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	-------------------------	--------------	------	----

<美術工芸学科>

1	「テクロール」染テキ3年生×ケイコロール	2022/5-2022/7	株式会社山元染工場 (ケイコロール)	美術工芸学科	山元桂子	染織テキスタイルコースでは「作品を創ること」と「商品をつくること」は同じくらい大きな価値を持っていると考えてきました。このプロジェクトでは、商品をつくり、展示し、広報し、販売するという一連の経験を積むことを目的としています。「私の京都」をテーマに、それぞれ独自の視点で新たに「京都」を捉え直し、マネジメント、経理、プロモーション、オンラインショップ開店準備、運営、それぞれの担当学生が業務をこなします。 実店舗を持たずにオンラインショップのみで販売で展開しているケイコロールの持つノウハウによって、初めての一般のマーケットにアプローチを試み、しっかり売上に繋げることが出来ました。	29	あり	
2	JOHNAN STUDENTS' ART AWARD 2022	2022/7-2023/2	JOHNAN株式会社	美術工芸学科	竹内 万里子 椿 昇 高橋耕平 森本 玄 池田 光弘	JOHNAN株式会社のレゾナントル（理念）をテーマにした平面作品の学生公募展を美術工芸学科プロジェクトとして実施した。 応募対象者は美術工芸学科全6コース学部生および美術工芸領域の大学院生とした。対面とオンライン併用で行った説明会の参加学生は60余名。そこからエントリーを行った学生は18名。1次審査では9名9作品が入選となった。 2022年11月18日（金）-28（水）までギャラリー・オーブ吹き抜け通路にて入選者の作品を展示した。搬入、展示、搬出までを入選者が行った。会期中、学生自身による公開プレゼンテーションの後、優賞、準優賞の作品を決定し、連携先に納品を行った。審査員は竹内万里子先生、椿昇先生と連携先CEO山本光世氏の3名。	18	なし	

<マンガ学科>

1	TOブックスコミカライズ	2022/4-2023/3	株式会社TOブックス	マンガ学科	矢野浩二 細井雄二	ライトノベル（小説）のコミカライズ（マンガ化）プロジェクト。通常学科では原作から構成・作画まで一人で行うが、他社が制作した原作小説を元に出版社に計画された作品において制作することで画力を活かした連載マンガ家として生計を立てられる可能性を広げる。	2	なし	
2	出張編集部	2022/9-2023/1	株式会社集英社／株式会社講談社	マンガ学科	松下幸一郎 細井雄二 よしかわ哲郎 品川千陽	集英社・講談社協力により、ジャンプやマーガレット、マガジンなど商業誌の編集者が学生作品をレビューしていただきました。各誌編集者より評価いただき1年生だけでも15名の学生に担当についていただき例年と比較しても多くの成果を残しました。引き続きプロ漫画家デビューに向けて作品を制作します。	81	なし	
3	コミックマーケット	2022/12	コミックマーケット準備会	マンガ学科	よしかわ哲郎	世界最大の同人誌即売会であるコミックマーケットにマンガ学科として出典。自身の作品を読者に直接提供販売し、新たな視点を得られました。	9	なし	
4	LINEマンガ	2022/10-2023/1	LINE Digital Frontier株式会社	マンガ学科	品川千陽	国内最大級のLINEマンガと提携して、京都芸術大学マンガ学科の特設ページを設置。授業内でLINE社の編集者に講義をいただきながら作品を制作。完成作品を特設ページに公開して、一般の視聴者に広く見ていただく機会となります。	12	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
5	THE TOKIWA (日本テレビ)	2022/5-2023/3	日本テレビ放送網株式会社	マンガ学科	矢野 浩二 松下 幸一郎	日本テレビ系列にて全国放送中「シューイチ」の特別企画のマンガ家発掘プロジェクト「THE TOKIWA」において、プロ漫画家も参加するオーディションに応募。予選通過10名のうち本学科学生が3名通過。毎週レギュラーコーナーとして最終選考過程を放送される。結果マンガ学科学生「江野兎季」が優勝し、劇団ひとり原作「ようこそ！パラダイス劇場へ」の作画担当として、マンガ王国にて連載中。https://www.ntv.co.jp/mangaka/	10	なし	
6	明治サステナブルカカオ	2022/9	株式会社明治	マンガ学科	矢野浩二	株式会社明治によるチョコレートの社会的課題解決に向けた、持続可能なカカオ豆生産と商品開発プロジェクトにおいて、若者のアイデアを活かした企画イベントを開催。首都圏の大学生やNPOが参加する中、本学生も参加し企画会議やプレゼンテーション発表を行いました。イベントの様子はニュース番組などでも放映され、に取り上げられ、講談社FRAUのWEB版に、本学学生のインタビューなどを掲載いただきました。 https://gendai.media/articles/-/99882?media=frau 今後、漫画や絵本の制作を予定しています。	6	なし	
7	エネルギー教育推進事業 (資源エネルギー庁)	2022/5-2023/3	経済産業省資源エネルギー庁/株式会社博報堂	マンガ学科	矢野浩二 品川千陽 細井雄二 井本圭祐	小学校及び中学校などでの授業や課外活動などによるエネルギー教育として、次世代層がエネルギー全般に関する関心と理解を深め、将来においてエネルギーに対する適切な判断と行動を行うための基礎を構築することを目的とした経済産業省エネルギー庁予算事業。若者が楽しめるエンターテインメント要素を盛り込んだストーリーマンガにすることで、科学への興味関心を育てる教育冊子を制作した。	4	なし	
8	Dolby Cinema産学連携キャンペーン	2022/5-2022/6	Dolby Laboratories, Inc	マンガ学科	矢野浩二	世界的企業であるドルビー社と京都芸術大学の共同企画。ドルビーシネマで映画鑑賞する価値を若年層に体感してもらい、ファンを増やすことを目的に、京都芸術大学生がドルビーシネマ体験イベントを企画・開催。合わせて、上映前に業界のキーマンによるトークショーも企画し、映画・コンテンツ業界のクリエイター候補の育成につなげました。観客動員は京都芸大生及び関係者に限定し無料招待(200名)。大学生企画運営チームはマンガ学科・キャラクターデザイン学科・映画学科の三学科合同で実施しました。	20	なし	
9	木桶醤油輸出促進プロジェクト (農水省)	2022/5-2023/3	農林水産省/木桶醤油輸出促進コンソーシアム	マンガ学科	矢野浩二 品川千陽 井本圭祐	伝統的な醤油製造方法である木桶醤油の海外輸出に向けたプロモーション事業。ストーリーマンガを制作。多言語化により、海外のユーザーや食品事業者向けにも商品の特色や価値を分かりやすく伝えることで輸出拡大に貢献いたしました。	2	なし	
10	ソーシャルデザインプロジェクト	2022/8-2022/12	内閣府/栃木市/株式会社TOMUSHI/一般社団法人アルベルゴ・ディフーズ・ジャパン/Matoborwa Co. Ltd	マンガ学科	矢野浩二 渡邊賢一 細井雄二	社会課題解決に取り組む事業者を複数取材し、マンガやイラストなどで活動者の思いを伝えるプロジェクト。内閣府による新しい平和構築の仕組みや、カブトムシによる食糧難解決、新たな地域宿泊体験の開発、アフリカ向け干し芋生産供給支援など、多彩な事業者と交流し、それぞれの価値を作品として表現しました。	9	あり	

<キャラクターデザイン学科>

1	京阪百貨店クリスマスキービジュアルの制作	2022/7-2023/1	株式会社京阪百貨店	キャラクターデザイン学科	太木裕子	京阪百貨店5店舗(守口店、くずはモール店、ひらかた店、モール京橋店、すみのどう店)において、11月初旬~12月25日までの期間に展開するクリスマスのビジュアルとなるイラストを制作します。 ◎ビジュアルについて ・最終案は京阪百貨店にて選定 ・参加学生の作品はHPにて公開 ・採択された案は、店内装飾物、折込チラシ、ショッパー、EC・ホームページ、LINE、SNS	18	なし	
---	----------------------	---------------	-----------	--------------	------	---	----	----	--

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
2	京朋振袖デザインプロジェクト	2022/10-2023/1	株式会社京朋	キャラクターデザイン学科	太木裕子 石鍋大輔	株式会社京朋様で販売されている振袖の、新しいデザインを考えるプロジェクト	18	なし	
3	明石の酒で乾杯!フェア	2022/10-2022/12	明石酒造組合	キャラクターデザイン学科	鴨志田由貴 太木 裕子	明石市市街地の活性化を目的として、「明石のお酒で乾杯!フェア」を開催。コロナ禍の中、出荷が鈍くなった酒蔵、酒屋、卸、そして営業が危ぶまれた飲食店全体を新たに勇気づけるため、「明石ワンチーム」として、初めての地域をあげた取り組みとして、明石市の地酒を「明石酒」とネーミングし、地元の食とあわせて楽しみ、今後、地元の飲食店で地元のお酒と食を楽しんでもらうために、Z世代による企画イベント開催。	18	あり	
4	ホリゾン社との製本システムのデザイン協業	2022/7-2022/12	株式会社ホリゾン	キャラクターデザイン学科	石鍋大輔	●概要 『ロボット製本システムのグラフィックス、およびディスプレイのデザイン』 ・これまで、印刷や製本関連の作業環境は 3K とも言われてきましたが、世代交代や人手不足により若い人が楽しく働けるような環境が求められています。一方、フォトブックを始めとする小ロット製本のニーズも高まってきています。 ・2022 年 11 月開催の国際展示会 IGAS2022 に出展する製本システムにて、ロボット製本システムのグラフィックス、およびディスプレイのデザインを行い、新しい機器のあり方や若い方が働きたいと思えるような環境を提案します。	6	なし	
5	超訳落語	2022/4-2023/3	松竹芸能株式会社	キャラクターデザイン学科	鴨志田由貴 安達 譲	落語の発祥とされる上方落語。 素晴らしい歴史と上方独自の文化を持ちながらも、落語を親しむ文化の高齢化に直面しています。 そのような危機感を持ち、上方落語を未来に残したいと想う同志、五楽笑人（松竹芸能）、京都芸術大学キャラクターデザイン学科鴨志田ゼミが立ち上げたプロジェクト。	4	あり	
6	京都国際マンガアニメフェア出展	2022/9	京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会、京都市	キャラクターデザイン学科	石鍋大輔	京都国際マンガアニメフェアにおいてキャラクターデザイン学科・企画プロデュースゼミとして出展。マンガ学科と同時出展。 デジタルキャラクターメイクとしてお客様をキャラクターに仕上げる“キャラちゃん二”を実施。	17	あり	
7	キャラクターデザイン学科企画プロデュースゼミ主催イベント 推しラボ@京都アバンティ	2022/7	株式会社阪急商業開発	キャラクターデザイン学科	石鍋大輔	企画プロデュースゼミ主催のイベント企画。 2・3回生の合同プロジェクト キャラクターとファンとの関係を研究し、新たな体験デザインの構築を求めるこのゼミでの研究発表とリサーチを行うことを目的とする。 具体的には、下記サービスやグッズの販売を通して、マーケットリサーチや体験デザインの検証を行う。 ・デジタル似顔絵サービス ・オリジナルキャラクターグッズの販売 ・プロジェクト活動発表。 京都の若者カルチャーを応援する商業施設：京都アバンティの協力によりPOPカルチャー専門店（6F：アニメイトとらしんばんの間）のあるフロアで格安の出展料での実現。	18	あり	
8	CREATIVE GARDEN KYOTO	2022/12-2023/2	京都府、株式会社 Skeleton Crew Studio、TOCHIKA	キャラクターデザイン学科	村上聡	クリエイティブ人材育成の一環として、デジタルアートを公園や観光名所、交流スペースなどに登場させる「ARアート作品展」を、府内5か所で開催。 その中で、京都芸術大学と京都精華大学が連携し、「自己表現」をモチーフにしたキャラクターデザインの作品をARで京都の街中に配置。 ARだけではなくマンガミュージアムでもアナログ作品を展示。	2	なし	
9	アートビット展 (art bit-Contemporary Art&Indie Game Culture-#2)	2022/4-2022/10	ホテルアンテルーム京都、Skeleton Crew Studio、立命館大学、京都精華大学	キャラクターデザイン学科	村上聡	ホテルアンテルーム京都が主催するアートビット展にて、「京都を面白くする」目的で本学ゲームゼミでシリアスゲームを3本制作。また立命館大学及び京都精華大学の学生も加わり、アートビット展内でシリアスゲームのワークショップを展開。	15	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
10	KIMONO 100KIYAKO	2022/12	一般社団法人伝統文化創造推進機構(企画運営協力)、MPUF(オンラインキニャラリー企画運営協力)株式会社サンエムカラー	キャラクターデザイン学科	鴨志田由貴 安達 譲	・京都ゆかりの妖怪、清明神社(案)と関連のあるエピソードを中心に、妖怪、鬼、お化けなどの展示会を行う、地域特性を活かした企画展。 ・リアル展示と同時開催でメタバース会場も実施 非現実的な妖怪の世界を、リアル空間でのAR(拡張現実)展示で表現。 あわせて、メタバース展示会も実施。メタバース内ではアバターで3Dの妖怪空間に入ることができ、浮世絵という二次元の絵画鑑賞だけでは得られない、異次元・多次元な空間展示を実現する。最新技術を活用した新感覚の絵画展示会。 販売物(リアル)・複製画・グッズ類・NFT・超高解像度画像(リアル限定) (バーチャル)・NFT・超高解像度画像(バーチャル限定)・複製画、グッズの通販・アバター(妖怪アバター)・アバターグッズ(妖怪アバターの衣装や小物)	1	なし	
11	第73回京おどり in 春秋座 ミュージックビデオ制作	2022/9-2023/3	宮川町	キャラクターデザイン学科	野村誠司 鴨志田由貴	京おどりを幅広い世代に興味歓喜させるためのミュージックビデオ制作。 京おどりを研究し、京おどりで使用されている音源を元に作曲した音楽とそれに合わせたアニメーションの制作。	18	あり	
12	小学生向けの消防署見学ムービー	2022/8	京都市消防局 上京消防署	キャラクターデザイン学科	鴨志田由貴 安達 譲	コロナ禍により小学生の社会見学を受け入れられないといった課題を抱えた上京消防署から協力の依頼があり、小学校に配布する消防署の仕事を紹介する動画作成に取り組んだ。 消防のホースとブタをモチーフにしたキャラクターが、消防署の様子と消防隊員や署員の仕事を紹介し、時折クイズを出しながら、答えを探し求めて理解を深めるというような、防火意識を高める動画となっている。	1	なし	
13	アインシュタイン・知能と旅	2022/10-2023/2	奈良女子大学	キャラクターデザイン学科	村上聡	奈良女子大学理系女性教育開発共同機構特任教授の犬伏雅士先生との共同研究。 アインシュタイン来訪100周年を記念し、アインシュタインの足取りを追いながら当時の日本に想いを馳せ、知識欲を満たすクイズゲームを開発。(リリースは夏頃の予定)	13	あり	

<情報デザイン学科>

1	KYOTO 駅ナカアートプロジェクト2022	2022/6-2023/1	京都市交通局 (株)GK京都 (株)インダ (有)画箋堂 京都信用金庫 京都地下鉄整備(株) (株)サンエムカラ	情報デザイン学科	都築潤	京都市市営地下鉄の「駅」のイメージアップと活性化を目的とし、京都の各大学が担当駅に11月下旬より2か月間アート作品を展示展開。本学の学生は東西線東山駅担当。また、展示期間中に駅設置の催事会場にてジョイントミーティングを開催、各大学の学生が展示作品についてプレゼンテーションを実施。情報デザイン学科イラストレーションコースから有志5名が参加。	5	なし	
2	XRデザイン	2022/6-2022/10	株式会社京阪レジャーサービス(ひらかたパーク)	情報デザイン学科	-	6月~8月:事前現地リサーチ 8/22~26日:授業実施 情報デザイン学科(20名)・キャラクターデザイン学科(18名)・漫画学科(10名)合計48名 ひらかたパークの人気アトラクションを情報デザイン学科・キャラクターデザイン学科・マンガ学科の学生たちがリサーチして擬人化キャラクターとしてデザインする。昨今のイラストレーションブームを利用してZ世代を集客する魅力的なビジュアルを作成する。 アトラクションの背景にあるストーリーを自由な発想で膨らませ新たな遊園地の魅力を伝える。	48	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
3	情報デザインプロジェクトV (ひらかたパーク)	2022/4-2023/3	ひらかたパーク	情報デザイン学科	齊藤信和	2022年10月にひらかたパークが開園110周年を迎えることを契機に、同遊園地(京阪電鉄)が抱える企業課題の解決を目的とした授業を行います。デジタルネイティブのZ世代(学生)が、同世代の集客や話題性UPを目的にひらかたパークのオリジナル商品等を企画開発します。商品化された際には、ロイヤリティを学生にも分配し、社会実装をリアルに体験する機会とします。	40	あり	
4	情報デザインプロジェクトV (フェニックリゾート株式会社)	2022/6-2023/3	フェニックリゾート株式会社	情報デザイン学科	齊藤信和	シーガイアリゾートの魅力と課題を調査・検証した上で、コロナ禍においてZ世代が自ら要望する旅行を企画し、併せてその効果的なプロモーション手法をデザインする。シーガイアリゾートは優秀な企画を基に商品開発を行い、その効果検証を行う。	40	あり	
5	情報デザインプロジェクトXI (ソニーグループ株式会社)	2022/9-2022/10	ソニーグループ株式会社	情報デザイン学科	齊藤信和	ソニーグループ株式会社が取り組むSTAR SPHEREプロジェクト(同社・東京大学・JAXAが衛星を開発し打ち上げる。ユーザー自ら衛星を操作する撮影体験や撮影した画像を使用してエンターテインメントビジネスを開発する。)と連携し、宇宙をテーマにした新たなサービスや商品を考える。	15	あり	
6	情報デザインプロジェクトXI (ABCクッキングスタジオ)	2022/12-2023/11	株式会社ABC Cooking Studio	情報デザイン学科	齊藤信和	ABCクッキングスタジオと国連世界食糧計画(WFP)は日本国内で初めてとなる広報パートナーシップ契約を結び取り組みを進めている。フードロス为主题にした2023年春からの新たな取り組みを企画テーマとし、その拡張性や広報戦略などをデザインする。特にZ世代がコロナ禍における自らの環境変化を踏まえ同世代を対象とした企画を考える。	15	あり	
7	「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT2022」	2021/4-2023/2	近畿農政局-農林水産省	情報デザイン学科	服部滋樹 村川晃一郎	NIPPON FOOD SHIFT食の国民運動として、2050年を目指す農水省の提言が打ち出された。提言は「みどりの食料システム戦略」として農業のDX化や有機農業の推進など、14項目の内容が掲げられている。14項目をリサーチ対象として、実施案(アプリ開発や普及プログラム)・ブランディング・インフォグラフィックスなど、2050年をターゲットとする。社会課題解決と共に未来ビジョンを考察、検討を進め可視化へと進める。農林水産省との連携協定を組み、社会課題の本質を知り我々の持つデザイン機能を最大化し取り組んできた。	35	あり	
8	未来都市NAMBAをデザインせよ	2022/10-2022/11	南海電気鉄道株式会社	情報デザイン学科	-	「未来都市NAMBAをデザインしよう!」をテーマに南海電鉄のご担当者様にご来校いただき、全8回の講義を行いました。授業は南海電鉄の向かいたい方向や課題を整理した上で、ターゲットなる顧客を設定し、ユーザージャーニーを作成したうえで、ブランドエクイティピラミッドというフレームワークを用いて、企画提案を実施しました。	90	あり	
9	ARグラスの未来を革新せよ	2022/9-2022/10	旭化成エレクトロニクス株式会社	情報デザイン学科	-	「ARグラスの未来を革新しよう」をテーマに旭化成エレクトロニクスのご担当者様にご来校いただき、全7回の講義を行いました。	90	あり	
10	メディカルライスプロジェクト	2022/4-2022/12	メディカルライス協会 農林水産省	情報デザイン学科	見増勇介	・農林水産省と情報デザイン学科との連携プロジェクト ・機能栄養学にもとづくあたらしい米「メディカル・ライス」商品化のための計画とデザインを目指す ・リサーチに基づいた商品のネーミング、パッケージデザイン、WEB 広告などの制作 ・グループワーク	28	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
11	NIPPON FOOD SHIFT	2022/4-2023/1	農林水産省	情報デザイン学科	服部滋樹 村川晃一郎	農林水産省が掲げる食問題解決のためのPJ型授業「NIPPON FOD SHIFT」と銘打ち、東京大阪で展示発表をした。	35	あり	

<プロダクトデザイン学科>

1	MARUNI × KUA	2022/9-2023/1	株式会社マルニ木工	プロダクトデザイン学科	大江孝明	木製家具（または木製インテリアプロダクト）の探究] 家具でこそ、木を使う理由の探究、探究成果の試作化 <デザインの対象> インテリアプロダクト <最終提出物> 原寸の模型 + プレゼンテーション資料<株>マルニ木工 最終プレゼン> 2022年1月 4～5週目 於 京都芸術大学	11	あり	
2	一志家具製作所家具とのPJ「こどもとおとながつかう家具プロジェクト	2022/6-2023/2	創作工房一志家具製作所	プロダクトデザイン学科	大江 孝明	【題目】 こどもとおとながつかう家具プロジェクト 【内容】 「こどもとおとながつかう家具」をテーマに、本学プロダクトデザイン学科（教員：大江）がリサーチと試作を行い、家具のデザインを提案し、一志家具製作所がそのデザインを受けて、実寸スケールでの家具の製作を実施する。そして、共同による一般の方向けの展示会の企画を検討する（展示会の実施は本研究に含まない）。	5	なし	
3	itsukiプロジェクト	2022/8-2022/12	株式会社BATON	プロダクトデザイン学科	北條 崇	国産スニーカーブランド blueoverなどを展開する株式会社 BATON では、新しく ITSUKI という女性用ナイトキャップのブランドを立ち上げました。このブランドは、企画者の「若い女性にあったナイトキャップが無い」という想いから、今までに無かった市場をつくり、SNS 等から直接販売するというスタイルで大きく広がってきました。 今回のプロジェクトでは、このブランドのニューアイテムを、ユーザーのニーズから、作り方、売り方を含めて商品を考えていきました。	3	あり	
4	GoodJob!センター香芝・無印良品 京都山科店プロジェクト	2022/4-2022/8	GoodJob!センター香芝 株式会社良品計画 無印良品 京都山科	プロダクトデザイン学科	北條 崇 小山 裕介	Good Job! センター香芝の利用者がセンターの設備で制作出来る商品を、無印良品の京都山科店に出る廃材 やゴミ、廃棄商品などをアップサイクルして制作することを考えるプロジェクト。障害者の特性を理解してどんな作業が得意なのかをリサーチした上で、無印良品のストックヤードを観察しアップサイ クル可能な素材の選定、商品のアイデアを出し、双方と意見交換をしながら進めた。	16	あり	
5	東芝ビジョンメイクプロジェクト	2022/4-2022/7	株式会社 東芝 CPxデザイン部	プロダクトデザイン学科	時岡英互	東芝様デザイナーから直接プロの手法を学ぶ産学連携授業にて、「2040エネルギーの未来」をテーマにしたビジョンメイク形式の商品・サービスをデザインするプロジェクト。 本学科3年生と2年生が参加し、未来シナリオ仮説から、あるべき未来のプロダクトやビジネスモデルをCGデザインとしてアウトプットし先様幹部に提案実施。	15	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
6	CMF応用提案：B2B2Cを学び、世界観創出から顧客に向けた商品提案に繋げる (SONY)	2022/9-2023/2	ソニーグループ株式会社 クリエイティブセンター	プロダクトデザイン学科	風間重之	【CMF応用提案：B2B2Cを学び、世界観創出から顧客提案に繋げる】 授業前半ではNISSHA株式会社・Material Connexion Tokyoの持つ市場観測・予測から、CMF視点での最新の業界動向を学ぶ。また、NISSHA株式会社の持つ商材とその技術を受け、商品開発提案へとつなげる。 ソニーグループ株式会社担当の後半5講時では、具体的な顧客イメージを確認し、ソニーグループ株式会社の持つ商品群に向けた提案としてまとめることで、多様な業界でのB2B2Cの構図を理解、応用できる知見を得る。 <デザインの対象> 製品 <最終提出物> モックアップ + プレゼンテーション資料 <ソニーグループ株式会社向け最終プレゼン> 2023年1月13日 於 京都芸術大学	32	あり	
7	CMF応用提案：B2B2Cを学び、世界観創出から顧客に向けた商品提案に繋げる (NISSHA)	2022/9-2023/3	NISSHA株式会社 Design & CMF 株式会社エムクロッシング Material Connexion Tokyo	プロダクトデザイン学科	風間重之	【CMF応用提案：B2B2Cを学び、世界観創出から顧客提案に繋げる】 NISSHA株式会社・Material Connexion Tokyoの持つ市場観測・予測から、CMF視点での最新の業界動向を学ぶ。また、NISSHA株式会社の持つ商材とその技術から、授業パートナーである商品開発メーカーへの提案創出につなげることで、多様な業界でのB2B2Cの構図を理解、応用できる知見を得る。 <デザインの対象> 製品、<最終提出物> モックアップ + プレゼンテーション資料 <NISSHA株式会社向け最終プレゼン> 2023年1月13日 於 京都芸術大学	32	あり	

<空間演出デザイン学科>

1	地域活性化・交流イベントプロジェクト「KIRI VEGE」	2022/4-2022/8	亀岡市役所	空間演出デザイン学科	-	亀岡市のフィールドワーク、インタビューなどのリサーチをもとに、学内にてディスカッションを行った後、亀岡市へのプレゼンテーションを経て実施内容を決定しました。イベント実現のための広報物・演出装置・什器など必要な制作物を役割分担し、制作を行いました。今年度は「KIRI VEGE」と題して、廃棄野菜の活用と、京野菜のPRイベントとワークショップを亀岡市役所地下の「開かれたアトリエ」にて実施しました。	16	あり	
2	ジュエリー・雑貨の販売	2022/10-2023/2	株式会社CHIMASKI	空間演出デザイン学科	酒井洋輔	学生が授業においてジュエリー・雑貨を制作し、恵文社一乗寺店にて販売するプロジェクト。2023年2月7日～20日。 今年度は「カトラリー」をテーマとし、その歴史や国や地域によって異なる習慣などを掘り下げながら、「食」などの社会的トピックにもフォーカスした。 カトラリーと言っても、カトラリーそのものを制作するのではなく（しても良い）、その奥深さと身近さを背景とした、ジュエリーや雑貨を制作する。 販売を想定して授業を展開することで、モノのクオリティの強度と今それを販売する社会的意義を考え言語化する機会となっている。 自分の制作物が他者に選ばれ持ち帰っていただけた時の緊張感と高揚感、そして「壊れないか、飽きないか、大丈夫か？」といった不安が学生にとっては何よりも経験である。	27	あり	
3	京都ブランド「SOU・SOU」コラボレーションプロジェクト	2022/4-2022/7	若林株式会社/SOU ニSOU	空間演出デザイン学科	伊藤正浩 若林剛之	地域アイデンティティを持つローカル・ブランドとの連携によるファッション・ブランドを制作する。ニSOUとの協働を続け、伝統産業を残すには多大な努力と魅力的なデザインが必要なことを学び、社会に発信する。ニ京都ブランド「SOU・SOU」と弥生時代に生まれた貫頭衣をベースに三重県の伝統工芸品である伊勢木綿を使用した服の企画・デザイン・制作を行い、販売・接客までを行う。企画から販売までのプロセスを学ぶ。	16	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	------------------------	--------------	------	----

<環境デザイン学科>

1	ASAHIパブリックアート	2022/6- 2022/11	株式会社ASAHI 株式会社鈴木造園	環境デザイン学科	長谷川 一真	建築解体業を本業としながら、様々な子ども支援事業を通じて地域活動としてのまちづくりにも取り組んでいる株式会社ASAHI。その新社屋新築にあたり、エントランス空間に企業の取り組みやまちづくりへの取り組みを表現するパブリックアートを設置して欲しいとの依頼があり、鉄・石・植物を使い『ZERO空地』なる現在から未来へと繋げるオブジェを作成した。	6	なし	
2	株式会社長栄とのワンルーム マンションのリフォーム案の提案(Stamp!)	2022/5-2023/4	株式会社長栄	環境デザイン学科	松本崇	株式会社長栄が管理するマンションを学生のアイデアでリフォームするプロジェクト。学生は二栄社員や施工請負スタッフに対してプレゼンテーションを行い、最優秀賞・優秀賞・特別賞が決定される。受賞作品は実際に施工され、賃貸物件として居住者を募集される。	16	なし	

<映画学科>

1	京都芸術大学×橋幸夫×『うたコン』	2022/9-2023/2	NHK大阪	映画学科	坂本 礼	今回の企画はNHKの若年層をどう取り組むかという考えの元に発し、通信教育部に橋幸夫さんが在籍しているということをNHK側が知り、年齢は離れてはいるが、京都芸術大学の同窓生同士がディレクターと演者をする事で、京都芸術大学の在校生でNHKの番組の一つのパートを作り上げるという試み。3月14日放送の「うたコン」の歌唱シーンを同窓生で作成することで、NHKの若年層に対するアプローチの一つになり、プロジェクトに参加した学生、橋幸夫さんにとっては、NHKの番組と一緒に作り上げたという経験から自分自身の新たな発見に繋る企画	1	なし	
2	インフルエンサーマーケティングを利用したDolby Cinema活性化Plan	2022/4-2022/6	ドルビージャパン株式会社	映画学科	-	映画館でのDolbyによる上映は、割高な「特別鑑賞料金」の問題もあり、学生など若年層にとってややハードルが高くとられがちである。そうした現状を脱し、ドルビーシネマの認知度を上げたい、ということで、ドルビージャパン株式会社から相談を受けて参加したプロジェクト。京都という地域性も鑑み、映画に関心のある学生主体で上映企画を立ち上げ、インフルエンサーマーケティングを利用することによる集客面での工夫も展開させるプロジェクト。MOVIX京都DOLBY CINEMAスクリーン1で、6月28日18時からの回に開催された。学科として希望者を募って協力したが、普段とは異なるタイプの活動に精力的に取り組むことを通じ、学生側にも大学でのそれとは異なる類いの「学び」を提供できた。	8	なし	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	------------------------	--------------	------	----

<舞台芸術学科>

1	京都府警警務課被害者等支援連携訓練	2022/7-2022/10	京都府警察本部警務課犯罪被害者支援室	舞台芸術学科	平井愛子	京都府警察本部警務課が(社)日本DMORT、京都府犯罪被害者支援連絡協議会と連携して実施した「被害者等支援連絡訓練」に演技・演出コースの学生6名が参加。大規模災害の想定に基づき、ロールプレイ方式による検視・身元確認訓練において被害者家族役を演じた。	6	なし	
2	NHK「うたコン」	2022/4-2023/2	NHK(日本放送協会)	舞台芸術学科	平井愛子	NHKが制作する音楽番組「うたコン」内にて放送される音楽コンテンツを映画学科の学生が演出ディレクター、舞台芸術学科の学生がパフォーマンスディレクターとしてNHKスタッフと共同制作する。撮影は卒業制作を展示中の校舎を舞台に、舞台芸術学科の学生を中心としたパフォーマーや出演者が観客を巻き込んで歌唱シーンを創り上げる。	32	なし	
3	株式会社RS VTuber声優プロジェクト	2022/7-2022/12	株式会社RS	舞台芸術学科	平井愛子	株式会社RSと京都芸術デザイン専門学校が制作したキャラクターの声優オーディションを、舞台芸術学科を対象に実施した。一次オーディションとして、専門学校で制作したキャラクター動画と企業が作成した台本をもとに、音声データを募集し、6名(実質5名)を選出。みやこめっせで開催される京都アニメマンガフェス会場で2次オーディションとして公開投票の実施のため、1次オーディションで選出された学生の声を学内レコーディングスタジオで録音、整音し、動画に合成したものを納品する。	5	なし	
4	京都市消防局 女性消防士募集アニメーション声優プロジェクト	2022/11-2023/1	京都市消防局	舞台芸術学科	平井愛子	京都市消防局と京都芸術デザイン専門学校が連携して制作した、女性職員募集を目的としたアニメーション映像に声優として音声を納品した。	3	なし	

<文芸表現学科>

文芸表現学科は0件

<アートプロデュース学科>

1	「とよなかアーツプロジェクト」効果測定業務	2022/6-2023/3	株式会社JTBコミュニケーションデザイン 豊中市立文化芸術センター	アートプロデュース学科	山下里加 野澤美希	豊中市立文化芸術センターの指定管理者であるJTBコミュニケーションデザインからの委託で、現代アートの展覧会「光さす間に」の来場者にアンケート調査を行い、属性および鑑賞の程度を分析した。最終的には、センター、豊中市の職員にむけての報告会と報告書作成を通じて、課題の提示と解決のための提案を行った。	8	あり	
2	高槻城公園芸術文化劇場開館記念イベント 高槻芸術時間「インターロード」企画にかかる共同研究)	2022/6-2023/2	公益財団法人高槻市文化スポーツ振興事業団	アートプロデュース学科	山城大督 山下里加 林田新	高槻市では、老朽化した市民会館の建て替えを進めており、令和5年3月には新劇場となる高槻城公園芸術文化劇場の開館を予定している。開館にあたり、これまで市民会館が果たしてきた役割を踏まえつつ新劇場としてのイメージ刷新と新たな客層への訴求のため、開館イベントとして高槻芸術時間「インターロード」を開催した。本研究は、市及び公益財団法人高槻市文化スポーツ振興事業団が実施する「インターロード」に関して、学校法人瓜生山学園 京都芸術大学がアートマネジメントの専門的な観点から支援した。	15	なし	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	------------------------	--------------	------	----

<こども芸術学科>

1	京都市吉祥院図書館おたのしみ会	2022/12	京都市吉祥院図書館	こども芸術学科	浜崎由紀	京都市吉祥院図書館から人形劇出演の依頼があり、乳幼児、児童を対象とした図書館でのおたのしみ会にこども芸術学科、学科サークルあふあふんずーが参加し、学生によるオリジナル人形劇「ひみつの温泉」を披露した。人形劇は脚本から人形、小道具、大道具などすべて学生の手作りによる。人形劇の公演のみならず、子どもと触れ合う手遊びや絵本の読み聞かせ等、観客（主に子ども）と学生が双方向で楽しむことができた。コロナ禍だからこそ少しでも「ほっこりできる場」を提供したいという図書館と学生との思いが実ったプロジェクトとなった。	7	なし	
2	京都芸術大学（瓜生山学園）こども芸術学科学生による夏のお楽しみ会	2022/7	京都市北図書館	こども芸術学科	浜崎由紀	京都市北図書館と楽只児童館のご協力のもと、京都芸術大学こども芸術学科2年生有志の2人が紙人形芝居「赤ずきんちゃん」と紙芝居『ねこのでしになつたら』（津田真一脚本・和歌山静子画・童心社）を披露した。紙人形芝居「赤ずきんちゃん」は、グリムの昔話から再創造し、学生2名が制作した作品である。演技指導に当たっては、人形劇図書館館長・人形劇トロッコ主宰の湯見英明氏にもご協力いただいた。当日は、楽只児童館に通う児童の皆さんと近隣の乳幼児親子、児童が参加し賑わった。公演が始まる前の時間には、学生自ら子どもたちと手遊びで遊ぶ姿が見られるなど、保育幼児教育を学ぶ学生ならではの姿が見られた。感染対策を取りながらの開催となったが、参加して下さった方の笑顔や笑い声が聞かれ和やかなイベントとなった。	2	なし	
3	狂言紙芝居制作プロジェクト	2022/8-2023/1	和泉流狂言師泉慎也 KYOGENプロジェクト	こども芸術学科	浜崎由紀	本プロジェクトは、古典芸能である狂言を紙芝居にし、狂言になじみのない人にも広く知ってもらうため、和泉流狂言師泉慎也KYOGENプロジェクトメンバーと京都芸術大学こども芸術学科教員の浜崎およびこども芸術学科有志学生2名によって2022年8月から実施した。制作した紙芝居を対面で上演することを目標とするが、コロナ禍にあつて対面での公演が難しいなかYouTubeによる遠隔の配信も視野に入れる。狂言紙芝居の演目は「盆山」。盆山を欲しい男が知り合いの大金持ちの家に盗みに入り、家の主人にばれてしまう。男がとった行動に狂言の面白みが表現されている。プロジェクトメンバー全員で意見を出し合い、相談し合いながら狂言の世界観を紙芝居に作り上げた。	2	なし	
4	ブック&カフェを想定したアクティビティの提案	2022/10-2023/2	株式会社星野リゾート	こども芸術学科	近江綾乃	2022年10月にオープンした、星野リゾートの新施設「リゾナーレ大阪」において、新設を検討されているブック&カフェの空間を想定したアクティビティの提案をこども芸術学科の学生が開発するプロジェクト。こども芸術学科3年生のカリキュラム「こども芸術演習Ⅱ」の中で、9名の学生が2チームに分かれ、「カフェメニュー」と「空間づくり」のそれぞれを起点としたアイデアの考案を行った。学外での施設見学を1回行うほかは学内で実施した。	9	あり	
5	プレイ！シアター2022	2022/8	公益財団法人京都市 音楽芸術文化振興財団	こども芸術学科	彦坂敏昭	8月13日、14日にロームシアター京都にて実施される「プレイ！シアター2022」において、親子向けワークショップ「へんてこ夏まつりワークショップ」を実施。実施学生はこども芸術学科4年生、3年生の有志8名。	11	なし	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	------------------------	--------------	------	----

<歴史遺産学科>

1	株式会社千總所蔵美術工芸品の調査研究	2022/4-2023/3	株式会社千總	歴史遺産学科	増淵 麻里耶	本プロジェクトは歴史遺産学科における社会実装プログラムとして、株式会社千總が所蔵する美術工芸品の学術調査研究に本学学生が参画し、当該資料の社会的活用に寄与するものである。 授業では、型友禅の絵刷冊子の写真撮影によるドキュメンテーションと、資料に記された当時の商いの記録を読み解く作業を中心に行っている。これらの作業を通して歴史遺産学科の初年次から2年次までに基礎トレーニングを受けたスキルをブラッシュアップする。 座学や模擬資料を用いた基礎演習だけでは身につけることのできない「作業の精緻さ」の意識付けや責任感の醸成にもつながり、技術面のみならず人間力の育成にも寄与するものである。	12	あり	
---	--------------------	---------------	--------	--------	--------	---	----	----	--

<芸術教養センター>

1	洛北スクエア吹き抜け空間の装飾	2022/2-2022/4	株式会社ルウルウ商會 株式会社阪急商業開発	芸術教養センター	森岡厚次 中山博喜 原田悠輔	概要：洛北阪急スクエア吹き抜け空間を活かすために、空間を装飾するためのねぶたを制作する。 フロー：学生が空間演出デザイン案を提案し、選出されたデザインを基にねぶたを制作、2022年4月末に現地へねぶたの設置までを本学が対応、空間への設置・施工については、別途施工会社が実施する。	23	なし	
2	洛北スクエア吹き抜け空間の装飾	2022/2-2022/4	洛北阪急スクエア ルウルウ商會	芸術教養センター	森岡厚次 中山博喜 原田悠輔	洛北阪急スクエア吹き抜け空間を活かすために、ねぶた技法を用いて空間装飾を行った。 流れ：学生がデザイン案を提案し、選出されたデザインを以てねぶたを制作、2022年4月末に現地へねぶたの設置までを本学が対応、空間への設置・施工については、別途施工会社が実施した。	23	なし	
3	松江水燈路ねぶた制作プロジェクト	2022/7- 2022/10	一般社団法人松江観光協会	芸術教養センター	森岡厚次	本件は一般社団法人松江観光協会と本学の産学連携事業です。島根県松江市の秋のイベント「松江水燈路」に合わせ、①イベント実施期間中、メイン会場の松江城入口で展示するライトアップモニュメント（犬型ねぶた）を学内で制作し現地で展示する。②地域交流イベントを考え、実施する（小犬ねぶたの制作ワークショップ）の一連を行う地域活性化プロジェクトです。	5	なし	
4	粟田大燈呂プロジェクト	2022/4-2023/3	粟田大燈呂実行委員会	芸術教養センター	森岡厚次 山田純	京都東山にある粟田神社。天保3年以前に途絶えたといわれる粟田神社の「夜渡り神事」を、180年ぶりにアートで復活させ今回で15年目となります。単なる制作だけではなく、神社や周辺地域の歴史・伝承等を調査、京都の歴史・芸術・文化を掘り下げ、そこから見えてくる感性を捉えなおし、モノづくりとはどういう事なのかを考察します。京都の、日本の祭りを再発見し、モノづくりにおける「モノがたり」が如何に必要であるかを経験、より一歩進んだグループワークを実施します。また、コロナ渦の今後のお祭りの在り方を考えながら、新しい試みとして、画像コンテンツの作成、SNS等の配信をおこなった。	32	あり	
5	フコクアトリウム空間プロデュースプロジェクト	2022/4-2023/3	富国二命保険相互会社	芸術教養センター	森岡厚次 藤井 俊治 森太三	大阪駅前にある大阪富国生命ビルの地下1階アトリウム「フコク生命の森」の空間演出をおこなうプロジェクト。 夏季は地域に対する貢献を目的として、人の感情の変化×寄り添ってくれる音をテーマに10mの巨大壁画『T○△□NE』を制作。 冬季はUMEDA MEETS HEART 2022「ハートをつむぐ。UMEDAをつなぐ。」へ出展。立体作品「贈る気持ち」の制作を行いました。2022年12月1日(木)~12月25日(日)展示	32	あり	
6	学園祭お化け屋敷プロジェクト	2022/4- 2022/10	蒼山会	芸術教養センター	森岡厚次	学園祭の大人気企画である「おばけ屋敷」の企画、制作、運営ができるプロジェクトです。京都の地で「人はなぜ怖いものに惹かれるのか」「本当の恐怖とは何か」をグループワークで学び、企画の「軸」となるストーリーを作るところから始めます。蒼山会から補助を受け、チラシ制作やPR動画を撮影・編集する広報チーム、世界観や設定を考案する脚本チーム、衣装・メイク担当、道具・仕掛け作り担当、音・光の演出担当等に分かれて準備し本番はキャスト等も全員で取り組みます。	28	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
7	瓜生山イルミネーション	2022/9-2023/1	蒼山会	芸術教養センター	森岡厚次	京都芸術大学の中心になる人間館の柱や大階段付近を灯りによってアートな空間に演出し、学生や地域の方々、また白川通を歩き交う人たちにイルミネーションを楽しんでいただくプロジェクトです。2005年から始まり2022年度で17年目を迎えます。チームが一丸となって冬の京都芸術大学を色鮮やかに演出します。見た人が魔法をかけられたように惹きこまれるイルミネーションにしたいと願い制作を行いました。今年のイルミネーションのタイトルは「夢中」です。また、プロジェクトは蒼二会からの活動補助をいただいております、蒼二会役員会からの意二も反映したデザインとなっています。	30	あり	
8	風船灯明ワークショップ山崎十日市	2022/8-2022/10	京都府政策企画部地域政策室	芸術教養センター	徳丸成人 中山博喜	大山崎町に誕生する「アート&テクノロジー・ヴィレッジ」について、その取り組みを町の皆さんに知っていただくことを目的として、JR山崎駅に隣接する広場で毎月開催されている「山崎十日市」を舞台に、アートに触れ、ものづくりを楽しんでもらえるワークショップを開催しました。灯明の油で栄えたという大山崎の歴史にちなんで、参加者には膨らませた風船に糸や紙を巻き付けていく風船灯明作りに挑戦してもらい、身近な素材が灯明へと変化していく様などを体験してもらいました。	6	なし	
9	手しごと職人のまち東山プロジェクト	2022/4-2023/3	瑞希工房	芸術教養センター	北條 崇	京都市東山区は寺社仏閣が多くまた商業観光の中心地でもあるところから、古くから伝統産業の職人たちが多く活動する地域です。本プロジェクトは東山で活動する職人を訪ね、職人の技術や手しごとの価値・魅力を発信しています。今年度は、伝統工芸の工房を学生スタッフの案内で廻る「東山職人弾丸ツアー」を実施し、京都伝統産業ミュージアム内にてリサーチの内容を展示します。	24	あり	
10	ヒヤリハット啓発絵本デザイン制作	2022/6-2023/3	株式会社ハチオウ	芸術教養センター	丸井栄二	産業廃棄物とリサイクル事業をしている株式会社ハチオウによるヒヤリハットの啓蒙活動の一環として、昨年企画し提案した絵本を啓発ツールとして製本化させるプロジェクト。学生は内容の企画、デザイン作成、ブラッシュアップ、納品までを行った。	4	なし	
11	南座看板の意匠制作	2022/4-2022/7	松竹株式会社南座	芸術教養センター	丸井栄二 藤部恭代	400年という伝統を持つ南座の正面入り口に掲げられる一文字看板のデザインを作成し、そのデザインを手描き看板にして納品する。2022年度前期は「OSK日本歌劇団100周年記念公演レビュ in Kyoto」の演目について看板を作成した。単にデザインを考えるだけでなく、学生は京都市景観条例についても学び、実際の社会で使用できるデザインについての見地も広げた。京都市景観条例という厳しい条件の中で新鮮なデザインを考え、そのデザインを10mを超えるサイズで手描きで再現するという2つの大きなハードルを学生は超えることができた。	27	あり	
12	南座看板の意匠制作	2022/10-2023/1	松竹株式会社南座	芸術教養センター	丸井栄二 藤部恭代	400年という伝統を持つ南座の正面入り口に掲げられる一文字看板のデザインを作成し、そのデザインを手描き看板にして納品する。2022年度後期は「初笑い! 松竹新喜劇—新春お年玉公演」の演目について看板を作成した。単にデザインを考えるだけでなく、学生は京都市景観条例についても学び、実際の社会で使用できるデザインについての見地も広げた。京都市景観条例という厳しい条件の中で新鮮なデザインを考え、そのデザインを10mを超えるサイズで手描きで再現するという2つの大きなハードルを学生は超えることができた。	27	あり	
13	Ms.Pearl プロジェクト	2022/4-2023/3	株式会社カムデン	芸術教養センター	本橋弥生 小柳琢磨	(前期)ブランディングを学ぶ「ブランディング=顧客の共感を生み、ブランドのファンを増やす」という考えのもと、今年は「LovepearlLoveyourself」をコンセプトに掲げ、SNS(インスタグラム、Twitter)でパールの魅力について発信し、学園祭では自分たちがデザインしたパールジュエリーの販売や、学内から老若男女のモデルを募り、パールがもっとも似合う人を選出する「Ms.pearl コンテスト」を行った。これらの活動により学内で認知度を上げ、ブランディングの第一歩は成功したといえる。 (後期)ブランディングの取組みと地域創生 愛媛県宇和島市市役所、宇和島市漁協組合、Ms.pearl と産学官連携の協同プロジェクトを展開。日経「未来ショッピング」クラウドファンディングサイトでは、市場価値のなかった規格外の真珠を使い地域創生に取り組んだ。この企画に付随して、パールジュエリーのデザインだけでなく、クロストーク動画作成、そして広報活動もおこなった。 また、6月には阪急梅田店でのパール・アクセサリー販売に向けて、企画・デザイン案を立案。前期から取り組んでいた冊子の編集・作成も行った。	52	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
14	ホスピタルアートHAPii+プロジェクト2022	2022/9-2023/3	公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院	芸術教養センター	由井武人 平山健宣 箭内新一	2021年度大阪梅田にある北野病院でのNICU・GCUでのホスピタルアート施工実績により、北野病院本館の全ての診療科の2階と3階の中待合の廊下壁面にホスピタルアート施工の依頼を受けた。病院利用者や医療従事者の環境改善及び心理的ケアを目的として、壁画などの壁面装飾を制作し、安心で できる治療空間の実現を目指した。現地視察、オンラインでのヒアリング、プレゼンテーション等を重ね、病院側の要望を随時確認しながら、アイデアやデザイン案のブラッシュアップを重ね施工につなげた。実際に稼働中の施設であるため2,3月の土日を利用して施工を実施し完成させた。	34	あり	
15	TED KUA プロジェクト	2022/4-2022/10	なし	芸術教養センター	岡村暢一郎 川向正明	TEDとは「広める価値のあるアイデア」というスローガンの下、活動している団体である。プロジェクト演習科目、また、初年時科目と連携して、「冒険と実験」をテーマに、「世界に広める価値のあるアイデア」を7人の素晴らしいスピーカーに登壇いただきました。世界的に有名なイベントを、スピーカーの選定、プレゼンテーションの事前の打ち合わせ、空間演習、といった全てを学生の力で形にするという非常に魅力的なイベントでした。	28	あり	
16	社会起業家PJ	2022/4-2023/1	社会起業家論として、株式会社ワクセルの寄付講座として授業設計した。 ご登壇のゲストは ・石川淳哉（ソーシャルグッドプロデューサー） ・持田博之さん（アースデイin京都） ・大浦イッセイ（NPO法人 まもるをまもる 代表理事 インダストリアルデザイナー） ・中川真（大阪市立大学教授、「これからのアートマネージメント」著者） ・長屋和哉（音響資源研究センター） ・池嶋徳佳（株式会社いけじま企画） ・杉浦 裕樹（横浜コミュニティデザイン・ラボ代表理事） ・永田 佳之（聖心女	芸術教養センター	"-"	社会起業家論として取り組んだこの講義においては、社会起業家に登壇いただくことを通じて、社会に対してどのような問題何を問いかけているのか、その問題関心や視座を共有してきた。そのことによりSDGS、サステイナブル、ジェンダー、教育といった現代社会の課題を理解するのみならず、地域社会を見る視座そのものの涵養が可能になったと考えている。 現状肯定するのではなくそこからしっかりと問いを立てられることが重要であり、その疑問を多く持った人々たちによる刺激的なセッションが繰り広げられた。	75	あり	
17	国税インボイス制度ポスター制作	2022/9-2022/11	大阪国税局	芸術教養センター	岡村暢一郎	2023年に導入されるインボイス制度の啓発ポスターの制作を有志で行なった。授業において、制度に対する理解を深め、その情報がわかりやすく伝わり浸透していくための工夫を行うための啓蒙ポスターの制作を進めた。	31	あり	
18	税の教室_共同講義	2022/4-2023/1	左京税務署	芸術教養センター	岡村暢一郎	左京税務署との連携協定に基づく税の教室（京都財務事務所、左京税務署による講義）の実施、今年度は、インボイス制度の啓蒙も兼ねたセミナーを追加したことにより、納税の必要性・方法から、国家財政に至るまで広く俯瞰することができたプロジェクトである。	890	あり	
19	京都府アート&テクノロジーヴィレッジシンポジウム	2022/9-2022/11	京都府	芸術教養センター	岡村暢一郎	京都府のアート&テクノロジーヴィレッジ構想にかかるシンポジウムの実施。	453	あり	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
20	株式会社アマナ_MoPP写真美術館プロジェクト	2022/4-2023/3	株式会社アマナ	芸術教養センター	中山博喜 岡村暢一郎	2021年度から5か年計画で進行しているプログラム。産学連携を軸に美術館（MMoP）と教育（京都芸術大学）と長野県御代田町の町民との関係性を構築する。 2022年の取組はamanaがMoPPを活用したワークショッププログラムを自走できるように夏期に大学内で実施される写真の特別講義をamana社員に聴講、体験してもらうとともに、春にMoPP現地でのワークショップを計画する。ワークショップは「amana×京都芸術大学ワークショップ」としてMMoPに対する地元住民の関心度を高めるイベントを企画開催し、そのイベントを通じて、MMoPと地元住民の関与のあり方を模索する。	0	なし	

<ウルトラファクトリー>

1	無印良品ラクト山科京都店シルクスクリーンワークショップ	2022.9-10	株式会社良品計画	ウルトラファクトリー	ウルトラファクトリー	無印良品京都山科店の3周年を記念するイベントの一環として、イベント期間中1,500円以上商品購入者を対象とした、シルクスクリーンが体験できるでショッピングバッグのプレゼントイベントの企画・運営を請け負った。こども芸術学科から有志の学生6名が参加し、地元の小学生の図案から3案、学生から4案のプリント用のデザインを作成。当日は運営スタッフとして、来場者が選んだデザインをバッグにプリントするサポートを行った。イベントは長蛇の列ができるほど盛況で、参加者の反応を直に感じる機会になったとともに、学生らの積極的なコミュニケーションのおかげで、参加者にとっても満足度の高いイベントとなった。	6	無	
2	「モフモフ・コレクティブ」プロジェクト	2022.5-11（有志の学生のみ2023.3まで引き続き参加）	—	ウルトラファクトリー	ヤノベケンジ	作品制作や発表の現場をととして美術家・ヤノベケンジの理念、思考、技術、戦略を体得するプロジェクト。22年度は「瀬戸内国際芸術祭」の連携事業「おいでまい祝祭2022」の夏会期、秋会期に、それぞれ高松丸亀町商店街と「こんびらさん」で有名な金刀比羅宮、およびその門前町にヤノベと本学大学院の山口京将、小西葵による作品に加え、学生が制作したイラストや立体作品も展示した。また、韓国のアートセンターへ設置する大型の彫刻作品の制作や、一旦プロジェクトが終了したのち、有志の学生によって、実際に公道を走る電気自動車型彫刻を6年越しに完成させるなど多様な成果物を発表し、それに伴いさまざまな現場を経験した。	14	有	
3	やなぎみわプロジェクト	2022.5-2023.3	—	ウルトラファクトリー	やなぎみわ	美術作家でありながら、演劇の世界に活動の場を広げるやなぎみわによるプロジェクト。今年度は演劇に関わる制作だけでなく、2025年に開館予定の鳥取県立美術館のコレクションとなる4m高の写真作品《Windswept Woman》の額縁の制作に主に携わった。学内での仮組を経て、3月に鳥取博物館のテスト設営に学生も同席し、大型作品制作での試行錯誤や、美術館設置に至る舞台裏に立ち会うことができた。また、制作面だけでなく、展覧会やトークイベントなどへ参加する勉強会も行われ、思考面でも考えを広げ深めるアプローチがなされた。	9	有	
4	ULTRA Sandwich #18	2022.5-2023.3	—	ウルトラファクトリー	名和晃平	名和晃平が主宰する、クリエイティブ・プラットフォーム「Sandwich」における制作、企画、運営に学生が参加するプロジェクト。アーティスト、建築家、デザイナーなど、国内外からさまざまなクリエイターが集い進行する複数のプロジェクトに関わる。22年度は、Sandwichで生み出される作品や舞台演出の実験に関わりながら、学生チームが主体となり、シアターカンパニー「月灯りの移動劇場」の新作公演『Silence』の舞台美術を担当。また別のカンパニー「nakice」の公演『ABITA』においても、舞台美術および記録撮影に携わるなど、参加学生が表立って活動する機会にも恵まれた。	9	有	
5	COLORFUL LAB.	2022.7-10	—	ウルトラファクトリー	増田セバスチャン	一貫した独特な色彩感覚からアート、ファッション、エンターテインメントを横断するアーティスト、増田セバスチャンが実施するプロジェクト。22年秋に大阪北加賀谷のアートスペースkagooで発表された、ジェンダーをテーマとする観客参加型の新作パフォーマンス「Polychromatic Skin-身につける、脱ぎ棄てる-」に携わった。学生は観客が纏う衣裳などの制作のほか、パフォーマンス当日も運営や演者として参加し、まさに制作チームの一員として関わった。また彼らが思う「ジェンダー」についても、パネルや絵画、映像などでそれぞれが表現し、会場に展示した。	19	有	
6	BYEDIT	2022.5-2023.2	—	ウルトラファクトリー	多田智美、竹内厚	「編集」の力をつかいながら、モノはつくり、出来事やメディアを作り出すプロジェクト。毎週企画編集会議を行い、独自の切り口からイベントや冊子、ウェブサイトなどを企画、制作する。22年度は、参加メンバーが「記憶の中一番古いもの」「なぜか捨てられないもの」などを持ち寄り、編集会議を経て、物とエピソードにまつわる冊子を作成、港まちアートブックフェアに出展した。また、参加学生へのインタビューなど、ウルトラプロジェクトの取材から、ウルトラの年刊誌「THE ULTRA vol.15」の記事の企画・編集・執筆も行った。	8	有	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
7	BUYBYPRODUCTS Circulation Studio	2022.5-2023.3	—	ウルトラファクトリー	矢津吉隆（副産物産店）、 山田毅（副産物産店）、 松本尚子、中村紀章、 水迫涼太	廃棄されてしまうもの、用途を終えたもの、余剰資材など、アートやデザインの現場から出る廃材を“副産物（バイプロダクト）”と位置付け、新たな価値を見出し、アーティスト、建築家、デザイナーと学生が協働して、プロダクトの開発や実験を行なうプロジェクト。“副産物”を循環・流通させる仕組みや空間づくりを進める。プロジェクト発足年である22年は活動の拠点となるスペースの整備を中心に、プロジェクトのロゴや副産物回収ボックス「みどりの箱」の作成を行ったほか、さまざまなイベントにも参加した。	18	無	
8	MILESTONES	2022.5-2023.3	—	ウルトラファクトリー	細尾真孝	西陣織の老舗「細尾」が所蔵する約2万点の帯図案をデジタルアーカイヴし、世界のラグジュアリーマーケットに向けて伝統素材を用いた新たな展開を企画、実現するプロジェクト。22年度は、4月に京都伝統産業ミュージアムで帯図案のアーカイブをベースにした展覧会「MILESTONES～余白の図案」を開催。学生は企画から設営まで携わり、会期中も来場者への解説を行った。会期中に阪急うめだギャラリーでの巡回展が決定し、秋に作品数を増やして展示を行う。そのほか、学生が色付けした図案が、アパレルブランド RAINMAKERのコレクションのテキスタイルに採用されるなどアウトプットの多い年となった。	5	有	
9	日野町プロジェクト	2022.5-2023.3	—	ウルトラファクトリー	dot architects	建築家ユニットdot architectsとともに、滋賀県蒲生郡日野町に工芸を中心とした小規模多機能施設の建設を行い、産業の創出と地域づくりを行うプロジェクト。22年度は日野町の街並みや自然と暮らしの連関を調査し、工芸工房、ショップなどが併設された「日野工房」の基本設計を行う過程で、リサーチから建築模型作成、プレゼン資料の作成など実践的に体験した。加えて、今後の調査の拠点とするためのオフグリッドオフィスの計画と一部施工を行い、学生らは実際に建築物のリノベーションにも挑戦した。	16	有	
10	The Projected Image Laboratory	2022.5-12	—	ウルトラファクトリー	山城大督	「時間」をテーマに映像メディアを用いた作品を展開するアーティスト・山城大督によるプロジェクト。コロナ以降、コミュニケーションや発信のメディアとして必要不可欠となった映像やオンラインコンテンツの役割や表現について、映像制作や配信のスキルを身につけながら実践的に開拓、探求する。22年度は国立民族学博物館でのサウンドを使った新作の実験や設営への参加に加え、ロームシアター京都での「劇場の学校」では学生企画のワークショップも実施。また、本学のホームカミングデーではアシスタントディレクターやカメラマンとして配信の現場で実践的に活躍し、作品制作、ワークショップ、配信実務と映像表現、コンテンツを多面的に経験する機会となった。	6	有	
11	REMA Project	2022.5-2023.3	—	ウルトラファクトリー	REMA	本学の卒業生であり、若手の注目作家として活躍中のREMAによる屋外彫刻作品制作プロジェクト。3月の「ART SCRAMBLE 2023」での展示に向けて大型作品の構想や実験、制作、設営まで一連の過程への参加をメインに、別の展示機会でも作品制作の補助や展示計画のための模型の作成、展示台制作、梱包など、作品発表に関連する様々な実作業に関わったほか、100ページにわたるアーティストブックのデザインから製本にも関わるなど、多岐に渡る作家活動に立ち合い経験した。	8	有	
12	米山プロジェクト	2023.3-5	—	ウルトラファクトリー	米山舞	超絶的なイラストを武器に、アニメ、イラストのみならずアートの分野まで、さまざまな領域にまたがって活動するクリエイター米山舞によるプロジェクト。2023年5月に渋谷PARCOで開催される大規模な個展に出品する作品やモックを制作した。展覧会のメインとなる半立体の大型レリーフ作品や、初のシルクスクリーンでの平面作品制作など、米山にとっても挑戦となる新作を、設備をフル活用し、有志の学生と共に制作。学生は、高いクオリティの作品制作に関わったことに加え、制作の合間に米山からイラストの指導を受けるなど、短期間で凝縮した経験を積むことができた。 ■展示「YONEYAMA MAI EXHIBITION “EYE”」 会期：2023年5月12日（金）-5月29日（月）会場：PARCO MUSEUM TOKYO（東京・渋谷）	5	無	

<和太鼓教育センター>

1	伏見稲荷大社 本宮祭 和太鼓奉納演奏	2022/7	伏見稲荷大社	和太鼓教育センター	高木克美 野田悟	伏見稲荷大社において年に一度執り行われる神事。稲荷大神のご分霊を祀る全国の崇敬者が総本宮に参拝し、日々の御神恩に感謝する大祭。その大祭の1つの奉納イベントとして本学のサークル 和太鼓 恵が30分間の奉納演奏を行った。	20	なし	
---	--------------------	--------	--------	-----------	-------------	--	----	----	--

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
2	京都府立向陽高等学校 文化祭おける和太鼓演奏及びワークショップ	2022/9	京都府立向陽高等学校	和太鼓教育センター	高木克美 野田悟	京都府立向陽高等学校 文化祭の開会式において、本学の和太鼓サークル恵が和太鼓の演奏を披露し、そのあと、体験型のワークショップとして一部の希望する生徒らに腹筋を使った打法を伝授し、一緒に簡単なリズム演奏を行った。	9	なし	
3	ウクライナ支援 チャリティーコンサート「平和への祈り」	2022/10	京都紫明ライオンズクラブ	和太鼓教育センター	高木克美 野田悟	京都紫明ライオンズクラブ様が結成60周年記念事業として、現在戦災により深刻な被害を受けているウクライナの平和を願い、今なおウクライナからの避難を余儀なくされた子ども達やその家族を保護、支援する活動の一助としてもらうためにチャリティーコンサートを計画され、その舞台において和太鼓恵が出演いたしました。 尚、本コンサートの収益金は、ウクライナのキーウと姉妹都市である京都市へ全額寄付し、この軍事侵攻で避難民となっている方への支援金として活用されることになっています。	15	なし	
4	伏見稲荷大社 講員大祭 和太鼓奉納演奏	2022/10	伏見稲荷大社	和太鼓教育センター	高木克美 野田悟	伏見稲荷大社において年に一度執り行われる神事「講員大祭」。稲荷大社のご神徳を広く宣揚し、また大社の事業を翼賛する信仰団体である講務本庁の講員が、ご神恩に奉養するとともに、家内安全・生業繁栄を祈願するお祭で、全国の講員が参拝、境内では盛りだくさんの神賑行事が繰り広げられます。その大祭の1つの奉納イベントとして本学のサークル 和太鼓 恵が奉納演奏を行いました。	13	なし	
5	鍾馗祭 奉納舞のお囃子演奏	2022/11	鍾馗ロード実行委員会	和太鼓教育センター	高木克美 野田悟	2013年に本学のまか通プロジェクトにおいて、京都市東山区内にある若宮八幡宮社の摂社として鍾馗神社が建立されました。その後、鍾馗様に感謝するお祭として、毎年鍾馗祭が実施されています。その鍾馗祭において和太鼓恵が奉納舞のお囃子演奏を行いました。	5	なし	
6	伏見稲荷参道商店街『朱色deスマイルプロジェクト』	2022/12	伏見稲荷参道商店会、KBS京都	和太鼓教育センター	高木克美、野田悟	新型コロナウイルスで多大な影響を受けた伏見稲荷参道商店街。商店街界隈に再び活気を取り戻すべく、商店街を「朱色」に染めて「スマイル」でいっぱいにする、「朱色deスマイル」プロジェクトをKBS京都と伏見稲荷参道商店会が共同で開催。 このイベント内で、「地元の魅力発信」として組み込まれた特設ステージにおいて、本学の和太鼓恵が30分間の和太鼓演奏を披露しました。	16	なし	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	------------------------	--------------	------	----

<アート・コミュニケーション研究センター>

1	主催セミナー「大学生と学ぶ対話型鑑賞ファシリテーション講座」チャプター1-4 Fbグループフォーラム・オンライン練習会	2022年7月9日(土)-10日(日), 9月3日(土)-4日(日), 11月5日(土)-6日(日), 2023年1月14日(土)-15日(日)	-	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋 春日美由紀 吉原和音	美術館や学校教育機関、ビジネスや医療分野の人材育成への活用など対話型鑑賞が広く普及し始めた一方で、実施者であるファシリテーターの技術を学べる場や機会の少なさという課題に対し、講義と実践を交えたセミナーをオンラインにて開講した。すべてオンラインでの実施の効果もあり、全国各地また海外からも参加いただいた。プログラムをASP在生とともに協同で開発し実践の場として、また、昨年度の受講者を対象としたフラッシュアップコミュニティも新たに開設し、講座OBOGと現役生、更に大学生も共に交流し研鑽するコミュニティー新たに設けた。	8名	有	
2	VTC/VTS日本上陸30周年記念フォーラム 2022「対話型鑑賞のこれまでとこれから」	2022年8月20日-21日	-	アート・コミュニケーション研究センター	福のり子 伊達 隆洋 吉原和音	対話型鑑賞が日本に紹介されてから30年を節目とした、これまでの背景、実践の紹介、そしてこれからの課題を検討する2日間のフォーラムを対面およびオンラインで実施した。総参加者数1,403名。<内訳：会場参加合計161名(有料参加者:132名、招待客等関係者:29名)、配信視聴合計704名(1日目購入:118名、2日目購入:133名、通し券購入:453名※1日1名に換算した配信視聴者のべ数合計 合計 1,157名。後日配信購入者数85名)>	2名	無	

受託事業

1	茨木市対話型鑑賞実践プログラム・教員研修	2022年5月9日、11日、23日、25日、30日、6月1日、6日、8日、20日、22日、27日、29日、7月4日、6日、21日、28日	茨木市教育委員会	アート・コミュニケーション研究センター	春日美由紀	茨木市を対象とした対話型鑑賞の実践(出前)授業を実施した。初年度は小学校2校(茨木市立西小学校、茨木市立畑田小学校)をモデル校とし、各7回の連続授業および教職員を対象とした研修を実施した。	0名	無	
2	茨木市住民対象対話型鑑賞プログラムの実施	2022年11月26日~12月17日、12月4日	茨木市文化福祉課	アート・コミュニケーション研究センター	春日美由紀	茨木市民対象とした対話型鑑賞実践講座(全5回)を実施した。	0名	無	
3	観察力・対話力を高める ~対話型鑑賞でアート思考を獲得しよう~	2022年5月16日~17日、10月24日~25日	株式会社サントリーホールディングス	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	オンラインによる公募型社内研修における対話型鑑賞研修企画・開発及び実施をした。	0名	無	
4	新卒社員研修「2022年度新卒研修(対話型鑑賞ゼミ)」	2022年4月18日	(株) Smartnews	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	新卒社員を対象とした、対話型鑑賞の講演および実践研修を対面で実施した。	0名	無	
5	対話型鑑賞ナビゲーターキャンプ2022	2022年8月6日~7日	公益財団法人山口市文化振興財団	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	「鑑賞ナビゲーターキャンプ2022」対話型鑑賞ファシリテーター育成講座の企画・開発・実施	0名	無	
6	えひめこどもの城 児童館職員研修 対話型鑑賞ファシリテーション講座	2022年6月13日~15日、6月28日、7月12日、7月26日、9月13日、9月27日~28日、10月11日、11月1日、11月8日	伊予鉄総合企画株式会社	アート・コミュニケーション研究センター	春日美由紀	えひめこどもの城児童館職員を対象とした対話型鑑賞の講演および実践研修をオンラインおよび対面で実施した。	0名	無	
7	名古屋商工会議所若鯨会	2022年7月26日	名古屋商工会議所若鯨会	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	対話型鑑賞の講演および実践研修を対面で実施した。	0名	無	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
8	ベネッセハウスミュージアムで白鳥さんとアートを見よう	2022年11月13日	公益財団法人 福武財団	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	鑑賞ワークショップの監修および協力、実施を行った。一般公募10名の参加。	0名	無	
9	社会参加促進事業「アートを介した対話プログラム」に係るワークショップ	2022年11月20日	福岡市文化芸術振興 財団	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	医療福祉従事者をターゲットとした、社会参加促進事業「アートを介した対話プログラム」に係るワークショッププログラム企画および実施をした。	0名	無	
10	おおさか創造千島財団「MASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA) Open Storage 2022-拡張する収蔵庫-」対話型鑑賞鑑賞ツアー	2022年10月16日 (日)、23日 (日)	おおさか創造千島財団	アート・コミュニケーション研究センター	春日美由紀 吉原和音	親子/小学校低学年/高学年/中学生以上を対象にした鑑賞ツアーを、センター監修のもと、アートプロデュース学科の学生たちが企画・運営・実施を行った。	9名	無	
11	おおさか創造千島財団 大阪府立港南造形高等学校 出張授業・鑑賞ツアー	2023年2月2日	おおさか創造千島財団	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋 吉原和音	大阪府立港南造形高等学校第2学年を対象に行う地域貢献プログラムとして、対話型鑑賞法を切り口とした講義及びMASK内収蔵作品ツアーの企画・実施業務を実施した。	1名	無	
12	京都府 日本博関連事業「オルタナティブ京都 in福知山」おしゃべり鑑賞鑑賞会"	2022年9月25日 (日) 10月8日 (土)、10月9日	福知山イル未来と実行 委員会	アート・コミュニケーション研究センター	吉原和音	京都府主催事業 京都府域展開アートプロジェクトALTERNATIVE KYOTO - もうひとつの京都 - 2022 in 福知山 にて、センターがプログラム監修、鑑賞会のファシリテーターをアートプロデュース学科の学生が務めた。	7名	無	
13	東川町未来チャレンジ活動支援事業 「高齢者福祉事業 Art作品対話型鑑賞」	2023年1月31日～ 2月3日、2月28日 ～3月3日、3月14 日～3月17日	JA北海道厚生連旭川 厚生看護専門学校 奥 原 真仁	アート・コミュニケーション研究センター	春日美由紀	北海道上川郡東川町で高齢者を対象に抑うつや認知症予防に「対話型鑑賞」が有効か研究・検証を行う事業に、企画・実践協力を行った。	0名	無	
14	ACOPを活用した対話型鑑賞及びコミュニケーション研修	2023年3月13日	株式会社ビザビ	アート・コミュニケーション研究センター	伊達 隆洋	ACOPを活用した対話型鑑賞及びコミュニケーション研修プログラム開発及び研修の実施をおこなった。	0名	無	

共同研究事業

1	iPS細胞研究所 「細胞の人為的改変に関する制度論と印象論」研究協力	通年	iPS細胞研究所	アート・コミュニケーション研究センター	春日美由紀	先端科学医療に関する法整備は日進月歩の技術革新に追いついていないのが現状である。しかし、生命尊重の観点から鑑みても法整備は最重要課題と言える。その整備に向けて、一般人の細胞の人為的改変に関する意識をArtを切り口に考察していこうという試みに協力することになった。医療や先端科学を意識しないでArt作品に対話を通して親しむ姿から、人の意識の奥にある倫理観を探る手立てについてどのような作品からアプローチするのか考察していった。	-	無	
2	大阪教育大学付属支援校 令和4年度 研究計画(ユニット研究用) 「知的障害特別支援学校美術科における対話型鑑賞の実践的研究」	通年	大阪教育大学付属支援校	アート・コミュニケーション研究センター	吉原和音	知的障害特別支援学校美術科における対話型鑑賞の実践へ観察参与を行った。オンライン2回、対面1回の計3回、および研究検討ミーティング、論文校正等を実施した。	-	無	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 *200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
----	------	----	------	--------	-----	------------------------	--------------	------	----

<日本庭園・歴史遺産研究センター 日本庭園研究部門>

1	R4名勝玄宮楽々園植栽整備委託業務	2022.04.01 2023.03.31	彦根市	京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター 日本庭園研究部門	仲、尼崎、 片石、荻野	彦根市に所在する国宝彦根城内の井伊藩の下屋敷である名勝玄宮楽々園において、本来の庭園植栽景観に復元することを目指した主要景観植栽（特別管理樹木）の整備業務委託である。また、名勝庭園管理における指導の役割として、センターからアドバイザー所員を現地に派遣し、主要景観植栽以外の植栽管理や日常の庭園の構成要素に係る管理行為について、名勝としての姿を維持するための心構えと保存技術の指導を行った。	3名 (卒業生含)	無	
2	丹後の文化資源-意義の究明と活用方策-に係る調査に関する業務	2022.06.10 2023.03.31	京都市立京都学・歴史館	同上	尼崎、仲、 杉本、町田	丹後地域の豊かな文化資源の意義の究明をめざし、活用方策について検討を加えることにより、京都文化の発展と機能強化に資するため、調査研究を行った。	1名 (卒業生含)	無	
3	史跡教王護国寺境内歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業東側堀跡整備工事（造園工事）監理	2022.05.04 2023.03.31	真言宗総本山 東寺	同上	仲、杉本 荻野	史跡教王護国寺（東寺）の史跡等の啓発および活用を目的に、東側堀跡の遺構情報に則して遺構表示の整備を実施する国庫補助事業の造園工事、電気工事について、それら整備工事の監理を委託された。	3名 (卒業生含)	無	
4	彦根城博物館内庭園修景整備委託業務	2022.05.01 2023.03.31	彦根市教育委員会	同上	尼崎、仲、 片石、荻野	滋賀県彦根市に所在する彦根城博物館（表御殿）には発掘調査と古絵図を基に復元した庭園があり、彦根を代表する大名庭園である。庭園の修景について適切な維持管理を図るため、主要樹木の剪定等および博物館作業員への技術指導を行った。	2名 (卒業生含)	無	
5	堺市鉄砲鍛冶屋敷庭園調査および整備工事業務委託	2022.07.15 2023.03.31	株式会社鳥羽瀬社 建築	同上	仲、 杉本、徳村、荻野	堺市が着手する井上関右衛門住宅整備事業の一環で、建物整備を請け負った株式会社鳥羽瀬社建築から、庭園に係る調査、整備、監理を委託されたものである。日本一の鉄砲生産地として知られる堺において、井上関右衛門住宅は全国に唯一残る江戸時代前期の鉄砲鍛冶屋敷である。「本物のものづくり空間」である井上家住宅を資料や現存する屋敷から発信するため、センターは庭園に係る遺構調査等を行い、住宅兼作業場として集住した鍛冶屋の建物の性格を把握した上で、建物配置が完成したと考えられる幕末から明治期の状態に復元的に修理・整備するための構造・意匠を精査して施工した。	3名 (卒業生含)	無	
6	令和4年度日本万国博覧会記念公園日本庭園におけるクロマツ等剪定指導	2022.07.01 2023.03.31	阪神造園建設業協同組合	同上	尼崎、仲、 片石、荻野	阪神造園建設業協同組合が大阪府より受注した「日本万国博覧会記念公園 日本庭園植栽等景観創出業務」に基づき、日本庭園・歴史遺産研究センターは日本万国博覧会記念公園日本庭園の黒松の剪定指導等を公開講座形式で年間3回実施した。	2名 (卒業生含)	無	
7	令和4年度日本万国博覧会記念公園日本庭園植栽等景観創出業務に係る修景管理技術指導	2022.07.01 2023.03.31	阪神造園建設業協同組合	同上	尼崎、仲、 片石、荻野	阪神造園建設業協同組合が大阪府より受注した「日本万国博覧会記念公園 日本庭園植栽等景観創出業務」に基づき、日本庭園・歴史遺産研究センターは日本万国博覧会記念公園日本庭園において作庭当初の設計意図を汲み取り、計2回の修景管理技術を指導した。	2名 (卒業生含)	無	
8	令和4年度旧正蔵坊庭園整備委託業務	2022.09.27 2023.03.27	橋本敏子	同上	仲、 徳村、荻野	大津市に所在する旧正蔵坊庭園の植栽において、腐朽菌が入り傷んでいる枝の整理や高木化した植栽の枝下ろし剪定を行い、景観の回復を行った。また、建造物の湿気対策として建造物側の護岸の防水措置整備を行い、建物と庭園の良好な姿での維持に務めた。	4名 (卒業生含)	無	
9	名勝柴田氏庭園植栽整備指導業務	2022.07.28 2023.03.27	敦賀市	同上	仲、 荻野	福井県敦賀市に所在する豪農の屋敷であった柴田家の名勝柴田氏庭園において、名勝本来の姿・魅力を取り戻すための整備を行うため、敦賀市からの委託で、文化財庭園修復の設計等、また、専門的見地からの指導および助言を行い、保全整備委員会の運営を支援した。平成27年度から着手した整備事業の完了のため、庭園整備に係る完了報告書を担当した。	2名 (卒業生含)	無	
10	国指定名勝「妙国寺庭園」池および築地塀修理工事設計業務委託	2022.07.01 2023.03.31	日向市	同上	仲、尼崎 吉村、荻野	宮崎県日向市に所在する国名勝妙国寺庭園の池および築地塀の修理を目的に、毀損状況の特定調査を行い、調査成果に基づく修理実施設計を行った。	3名 (卒業生含)	無	
11	会津松平氏庭園植栽調査業務委託	2022.08.04 2023.03.27	会津若松市	同上	仲、尼崎 吉村、荻野	福島県会津若松市が名勝会津松平氏庭園御薬園の構成要素である植栽について、今後整備着手予定であるため、基礎となる調査資料の作成を依頼された。庭園内に配植または自然生えの低木から高木類の植栽を対象とし、樹種同定、樹高・幹周・樹冠の記録、樹勢の観察記録の上、地割構成上不要と判断される植栽、枯損等の理由で伐採と判断される植栽、補植が必要と判断されるもの、要治療木等、1本ずつの検討を行い、整備計画案を作成した。	3名 (卒業生含)	無	
12	旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）保存活用計画策定業務（庭園・計画書/令和4年度分）	2022.10.01 2023.03.31	一般財団法人京都伝統建築技術協会	同上	尼崎、仲、 荻野	大阪府吹田市に所在する旧中西家住宅の建物まわりに展開する5つの庭園の保存活用計画策定を依頼された。策定にあたっては、現地調査、資料調査、現地実測記録、価値評価を行い、建造物の保存の方向性とそのまわりの庭園の保存の方向性の指針の整理を行い、保存と活用の計画を立案する。	2名 (卒業生含)	無	
13	令和4年度空中茶室閑雲軒再建プロジェクト	2022.09.28 2023.03.20	京都大学	同上	仲、尼崎、 日向、木村、町田	石清水八幡宮は空中茶室・瀧本坊閑雲軒の再建という目標に向かって、調査成果に基づき模型製作を手掛けるもので、センターは主に江戸時代の起こし絵図には含まれていない「鳴門の間」を対象にした起こし絵図の新規作成と、起こし絵図を組み合わせた茶室模型の制作の依頼を受けた。	4名 (卒業生含)	無	
14	吉城園周辺地区土塀修景設計修正に係る現地確認調査等委託	2022.09.26 2022.12.23	株式会社スペースビジョン 研究所	同上	仲、杉本、 矢ヶ崎、荻野	奈良県知事公舎および周辺の太鼓塀内の既存土塀の整備に係る監修を委託された。築地塀の内部に保存されている既存土塀の遺存状況の目視観察を行い、遺構保存に係る手法等の考察を行い、修復の方法については事例紹介等を行った。	1名 (卒業生)	無	
15	令和4年度京都府庁旧本館前庭整備に係る調査業務	2022.10.10 2022.12.23	京都府	同上	尼崎、仲、 荻野	府庁旧本館前庭の整備事業の一環で、過度に成長した樹木を伐採・剪定することにより、旧本館建物の眺望の確保および植栽景観の向上を目的に、前庭の歴史背景等を踏まえた上での整備に係る調査所見作成を委託された。	3名 (卒業生)	無	

No	テーマ名	期間	連携機関	学内関連機関	担当者	概要 * 200-250字を目安としてください	学生関与 (人数)	単位認定	備考
16	令和4年度京都府庁旧本館前庭整備設計業務	2022.11.01 2022.12.28	京都府	同上	尼崎、仲、片石、荻野	京都府庁旧本館前庭の過度に成長した樹木を伐採・剪定することにより、旧本館の眺望の確保および景観向上を目的とするもので、同作業に伴い、前庭の歴史背景等を踏まえた調査成果に基づき、整備に係る実施設計を委託された。	3名 (卒業生)	無	
17	旧正蔵坊植栽管理	2022.10.10 2023.01.27	橋本敏子	同上	尼崎、仲、杉本、徳村、荻野	滋賀県大津市指定名勝旧正蔵坊庭園の植栽の日常管理の生垣剪定等を委託された。大津市の補助事業遂行規定の関係で作業後に本作業は整備工事の事業に含めることとなった。	学部1名、卒業生3名	無	
18	令和4年度京都府庁旧本館前庭整備修景監理業務	2022.06.10 2023.03.31	京都府	同上	仲、片石、荻野	京都府庁の旧本館前庭の過度に成長した樹木を伐採・剪定することにより、庭園景観の調和および旧本館等への眺望の回復を図ることを目的とするもので、工事施工業者に対し、伐採・剪定方法等の指導者としての役割と旧本館および文化庁や周辺の景観と調和する修景整備が遂行されるよう工事の監理業務を委託された。	3名 (卒業生)	無	
19	令和4年度史跡教王護国寺東側堀跡整備現場監理業務	2022.09.01 2023.03.31	真言宗総本山 東寺	同上	仲、杉本、荻野	史跡教王護国寺（東寺）の史跡等の啓発および活用を目的に、東側堀跡の遺構情報に則して遺構表示の整備を実施するに際し、整備の工事監理、設計監理等を委託されたものであり、2023年1月以降の作業に対して追加作業を委託された。	3名 (卒業生含)	無	

<日本庭園・歴史遺産研究センター 歴史遺産研究部門>

1	真田山旧陸軍墓地の墓石保全の研究	2022.4.1~2023.3.31	公益財団法人 真田山陸軍墓地維持会	学校法人瓜生山学園 京都芸術大学	伊達 仁美 (歴史遺産学科 客員教授)・関野	真田山旧陸軍墓地における、墓石のクリーニングおよび樹脂注入による強化処理を行い、2022年度は58基の処理を完了させた。また、破碎した墓石の破片を回収し接合処置を行ったが、組み合わせた段階で中央部分に大きな欠失が判明した為、協議の結果、次年度以降、欠失部分にモルタル等を充填して元通りの形に整形した後、最終的に墓石に戻す予定とした。	無	無	
2	梶岡俊幸修了制作 作品のカビ殺菌・菌糸除去作業	2022.7~8	京都芸術大学 (学内委託)	京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター 歴史遺産研究部門	大林 賢太郎 (歴史遺産学科 教授)・関野	学内で保管されていた本作品の、画面に生じた斑点状のカビを80%エタノール水溶液で殺菌し、乾燥後刷毛で払って除去した。	有 (日本語学校1名/院生4名)	無	
3	東島毅 作品「NIOの領分」 燻蒸後のカビ除去作業	1905年7月	京都芸術大学 (学内委託)	京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター 歴史遺産研究部門	大林 賢太郎 (歴史遺産学科 教授)・関野	学内で保管されていた本作品の、画面に生じた斑点状のカビを80%エタノール水溶液で殺菌し、乾燥後刷毛で払って除去した。	有 (日本語学校1名/院生4名)	無	
4	絵画のXRF (蛍光エックス線) 分析	2022.8~ 2023.3.31	株式会社 坂田墨珠堂	学校法人瓜生山学園 京都芸術大学	増淵 麻里耶 (歴史遺産学科 教授)・関野	絵画のXRF (蛍光エックス線) 測定・データ解析・報告書作成	有 (学部2名)	無	
5	九州産業大学美術館の水損作品処置の支援	2022.6~8	九州産業大学美術館	京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター 歴史遺産研究部門	大林 賢太郎 (歴史遺産学科 教授)・関野	水損事故でシミ、あばれの生じた写真作品の処置を、同館の学芸員・スタッフが行える様に処置方法を設計し、資材の提供、技術指導を行った。	無	無	
6	歴史資料修復業務 「滋賀県姉川支流草野川実測平面図 三枚之内第一」	2022.7~ 2023.3.28	滋賀県立琵琶湖博物館	京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター 歴史遺産研究部門	大林 賢太郎 (歴史遺産学科 教授)・関野	同館所蔵の明治時代の地図の、裏打ちを打ち替える本格修理を行った。	有 (日本語学校1名/院生5名)	無	
7	真田山旧陸軍墓地の墓石のクリーニング	2022.10~2023.1.27	元興寺文化財研究所	学校法人瓜生山学園 京都芸術大学	伊達 仁美 (歴史遺産学科 客員教授)・関野	旧真田山陸軍墓地内墓石の水を用いた洗浄 (150基)	無	無	